



株主のみなさまへ

第94期 事業概況
平成19年4月1日～平成20年3月31日

Yurtec

目 次

ごあいさつ	1
事業の概況	2
連結貸借対照表	8
連結損益計算書	9
連結株主資本等変動計算書	10
貸借対照表	11
損益計算書	12
株主資本等変動計算書	13
当社の概要	14
主要事業所	15
株式の状況	16
役 員	18
トピックス	19
株主メモ	21

ごあいさつ

株主の皆さまには、ますますご清栄のこととおよろこび申しあげます。

平素は、格別のご支援を賜り厚く御礼申しあげます。

ここに第94期の事業概況をご報告申しあげます。

ご高承のとおり、当社を取りまく経営環境は大変厳しい情勢にあります。全社を挙げて積極的な営業活動を展開してまいりますとともに、経営の一層の効率化をはかり、株主の皆さまのご付託にお応えしてまいります所存でございます。

何とぞ今後とも、変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申しあげます。

平成20年 6 月



取締役会長

鷺尾 幸司



取締役社長

熊谷 満

事業の概況

1. 事業の経過および成果

当期におけるわが国経済は、企業収益が高水準で推移するなか、設備投資も増加し、景気は緩やかに拡大してまいりました。しかしながら、秋口からはアメリカにおけるサブプライム住宅ローン問題やエネルギー・原材料価格高の影響などにより、景気回復に足踏みがみられる状況になってまいりました。

建設業界におきましては、民間設備投資が増加したものの、改正建築基準法の施行に伴う建築確認審査の厳格化の影響などにより住宅投資が大幅に落ち込み、公共投資も減少するなど、建設投資全体としては減少となりました。

東北地域におきましても、景気は緩やかな回復を継続してまいりましたが、公共工事が縮減されるなか、民間工事においても受注獲得競争が激化し低価格傾向が続く状況となりました。

当社は、こうした経営環境のもと、「市場競争力の強化と企業信頼度の向上」を平成19年度中期経営計画の基本目標に定め、様々な施策に鋭意取り組んでまいりました。

一般民間工事におきましては、新規顧客獲得のための営業活動を推し進めるとともに、ショッピングセンターや医療施設、電子部品工場など大型案件の受注獲得に注力してまいりました。また、通信事業者への積極的な営業活動も展開し、携帯電話基地局建設などの情報通信関連工事の受注拡大を図ってまいりました。

N A S 電池を併設した大規模風力発電施設としてわが国初の二又風力発電所（建設場所：青森県上北郡六ヶ所村）の建設工事は、作業工程も終盤を迎え、試験調整の段階に入っております。

送電工事につきましては、東北電力の十和田・北上幹線を中心とした超高圧基幹送電線の基礎・鉄塔組立工事が、平成20年度から始まる架線工事を控えピークを迎えました。

また、配電工事につきましては、高圧電線張替工事や柱上変圧器揚替工事などのほか、昨年7月に発生した新潟県中越沖地震の災害復旧工事にも全社を挙げて取り組み、電力供給の信頼度向上に貢献してまいりました。

以上のような事業活動の結果、当期の連結売上高は、2,069億7千1百万円（前年比14.3%増）となりました。また損益面につきましては、連結経常利益が61億1千9百万円（前年比9.2%増）、連結当期純利益は27億1千5百万円（前年比5.7%減）となりました。

2. 対処すべき課題

今後の見通しといたしましては、アメリカ経済の減速や株式・為替市場の変動、原油価格の動向などの懸念要因が多く、景気は先行き不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、国および地方の機関とも公共投資の抑制基調はこれまでと変わらないものと予想されますが、環境問題に対する社会的関心が高まるなか、地球温暖化対策の一環として省エネルギー対応の設備改修工事の需要増など、リニューアブル市場の拡大が期待されます。

その一方で、工事価格の競争激化や原材料価格高などの

問題もあり、予断を許さない状況が続くものと思われます。

また、電力設備投資につきましては、電力安定供給のための既存設備の改修や設備保全対策工事が、今後とも堅調に推移していくものと予想されますが、より一層満足のいただける効率的な施工に努めていく必要があります。

このような状況のもと、当社は、「安全の確保」と「業務品質の向上」を最優先課題とし、昨年度に引き続き、「市場競争力の強化と企業信頼度の向上」を平成20年度中期経営計画の基本目標に掲げ、以下のとおり5つの戦略を展開してまいります。

【受注戦略】

価格競争の激化により工事価格が低迷している現状を踏まえ、提案営業や開発営業を強化する一方で、市場動向に的確に対応した営業活動を推進してまいります。

営業本部においては、大型物件の受注獲得やお客さまのニーズに応えたりニューアル工事の受注拡大に注力するとともに、市場動向を勘案した地域別営業戦略の展開などを重点的に実施してまいります。

また、電力本部においては、引き続き電力安定供給を支える一員として、その役割を果たしていくとともに、電力関連企業との連携を強化し、一般顧客からの受注拡大を図ってまいります。

情報通信本部においては、携帯電話の基地局建設工事やテレビ放送の地上波デジタル化工事などの受注に向け、積極的な営業活動を展開してまいります。

【原価低減戦略】

資材の集中購買推進などによる購入価格の低減や着工時施工検討会の充実による原価低減を通じて、一層のローコ

スト体制の構築をいたします。

【経営基盤強化戦略】

企業倫理・法令遵守の徹底および企業倫理モニタリングの継続実施、内部統制システムの確立と継続的な運用などを通して確実な業務遂行を実践してまいります。

また、高度な専門知識・技術を有する人材など、次世代を担う社員の育成を図ってまいります。

さらには、高年齢者雇用安定法に基づく再雇用制度の定着、大規模自然災害を想定した危機管理体制の強化、環境に配慮した経営の推進などに取り組んでまいります。

【業務品質向上戦略】

本年4月に経営層を構成員とする「業務品質向上委員会」を設置し、施工品質のさらなる向上と内部統制の運用による業務処理の適正化を推進いたします。

さらに、事故やミスの発生に至る人的要因の分析にまで踏み込んだ安全教育の実施により労働災害、施工ミス・トラブルの未然防止を図り、また、債権管理や法律実務などの教育・指導を通じて不良債権や諸トラブルの発生を防止するなど、ネガティブコストの回避に努めてまいります。

【グループ総合力強化戦略】

効率的なグループ経営と業務適正化に向けた管理および支援体制の強化に取り組んでまいります。このため、企業グループ各社の役割の明確化と効率的な事業運営体制の構築、コンプライアンス強化に向けた管理・指導を徹底してまいります。

また、このほか施工体制の強化策として、グループ各社の作業責任者の技術力向上のための教育・指導なども強化してまいります。

企業グループは、今後とも経営環境の変化がもたらす課題に適切に対応するなど、企業の社会的責任を果たし「社会から信頼され、お客さまから選択される企業」の実現を目指し、株主の皆さまのご期待に応えてまいり所存でございます。

株主の皆さまには、なお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

3. 企業グループの当期売上高

(単位：百万円)

区 分	当期売上高
設 備 工 事 業	204,957
そ の 他 の 事 業	2,013
合 計	206,971

4. 当社の当期受注工事高・完成工事高および繰越工事高

(単位：百万円)

区 分	前期繰越 工事高	当期受注 工事高	当期完成 工事高	次期繰越 工事高
屋内配線工事	34,626	62,430	63,251	33,805
配電線工事	10,623	49,136	48,730	11,030
その他電気・空調管・ 情報通信・土木建築工事	41,185	68,235	84,593	24,828
合 計	86,435	179,803	196,575	69,663

5. 企業グループの財産および損益の状況の推移

(単位：百万円)

区 分	平成16年度 第 91 期	平成17年度 第 92 期	平成18年度 第 93 期	平成19年度 第94期(当期)
売 上 高	156,686	171,921	181,151	206,971
経 常 利 益	4,214	4,762	5,603	6,119
当 期 純 利 益	2,254	2,676	2,878	2,715
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	27円05銭	32円40銭	36円01銭	33円99銭
総 資 産	153,005	163,028	167,872	168,941
純 資 産	82,080	81,325	83,552	85,292

6. 当社の財産および損益の状況の推移

(単位：百万円)

区 分	平成16年度 第 91 期	平成17年度 第 92 期	平成18年度 第 93 期	平成19年度 第94期(当期)
受 注 工 事 高	155,455	163,372	200,712	179,803
完 成 工 事 高	148,995	162,697	170,838	196,575
経 常 利 益	3,192	4,038	4,827	5,629
当 期 純 利 益	1,792	2,106	2,523	2,468
1 株 当 た り 当 期 純 利 益	21円68銭	25円63銭	31円57銭	30円90銭
総 資 産	141,878	150,358	153,696	152,954
純 資 産	77,661	76,368	77,867	79,347

連結貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流動資産	97,654	流動負債	52,695
現金預金	17,447	支払手形・工事未払金等	37,845
預け金	5,700	短期借入金	2,320
受取手形・完成工事未収入金等	54,564	未払費用	1,538
有価証券	2,600	未払法人税等	2,898
未成工事支出金	12,565	未成工事受入金	4,220
繰延税金資産	2,827	工事損失引当金	33
その他	3,275	役員賞与引当金	84
貸倒引当金	△ 1,324	その他	3,754
固定資産	71,286	固定負債	30,954
有形固定資産	48,373	長期借入金	5,050
建物・構築物	18,831	退職給付引当金	22,863
機械・運搬具・工具器具備品	7,863	役員退職慰労引当金	142
リース資産	2,628	再評価に係る繰延税金負債	2,748
土地	18,879	その他	149
建設仮勘定	170	負債合計	83,649
無形固定資産	1,347	純資産の部	
投資その他の資産	21,565	株主資本	87,223
投資有価証券	6,156	資本金	7,803
長期預け金	4,800	資本剰余金	7,815
繰延税金資産	9,694	利益剰余金	72,176
その他	1,903	自己株式	△ 572
貸倒引当金	△ 989	評価・換算差額等	△ 2,338
		その他有価証券評価差額金	161
		土地再評価差額金	△ 2,500
		少数株主持分	407
		純資産合計	85,292
資産合計	168,941	負債純資産合計	168,941

連結損益計算書

(自 平成19年4月1日)
(至 平成20年3月31日)

(単位：百万円)

売上高		206,971
売上原価		185,095
売上総利益		21,875
販売費及び一般管理費		16,612
営業利益		5,263
営業外収益		
受取利息配当金	430	
不用品処分益	117	
賃貸料	189	
持分法による投資利益	0	
その他	202	940
営業外費用		
支払利息	6	
為替差損	61	
その他	17	85
経常利益		6,119
特別利益		
前期損益修正益	6	
固定資産売却益	17	
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	9	
その他	4	37
特別損失		
前期損益修正損	36	
固定資産除却損	73	
固定資産撤去費	47	
投資有価証券評価損	211	
減損損失	248	
その他	41	658
税金等調整前当期純利益		5,498
法人税、住民税及び事業税		3,182
法人税等調整額		△ 414
少数株主利益		15
当期純利益		2,715

連結株主資本等変動計算書

(自 平成19年4月1日)
(至 平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株主資 本合計
前連結会計年度末残高	7,803	7,813	70,005	△ 538	85,084
連結会計年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当	-	-	△ 798	-	△ 798
当 期 純 利 益	-	-	2,715	-	2,715
土地再評価差額金取崩額	-	-	255	-	255
自己株式の取得	-	-	-	△ 42	△ 42
自己株式の処分	-	1	-	9	10
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	-	-	-	-	-
連結会計年度中の変動額合計	-	1	2,171	△ 33	2,139
当連結会計年度末残高	7,803	7,815	72,176	△ 572	87,223

	評価・換算差額等			少数株 主持分	純資産 合計
	その他有 価証券評 価差額金	土地再 評価差 額金	評価・換 算差額等 合計		
前連結会計年度末残高	319	△2,244	△1,925	393	83,552
連結会計年度中の変動額					
剰 余 金 の 配 当	-	-	-	-	△ 798
当 期 純 利 益	-	-	-	-	2,715
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	-	255
自己株式の取得	-	-	-	-	△ 42
自己株式の処分	-	-	-	-	10
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額（純額）	△ 158	△ 255	△ 413	13	△ 399
連結会計年度中の変動額合計	△ 158	△ 255	△ 413	13	1,739
当連結会計年度末残高	161	△2,500	△2,338	407	85,292

貸借対照表

(平成20年3月31日現在)

(単位：百万円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	92,318	流 動 負 債	47,944
現金預金	14,198	支払手形	4,911
預け金	5,000	工事未払金	32,064
受取手形	8,890	未払金	1,919
完成工事未収入金	44,145	未払費用	1,426
有価証券	2,500	未払法人税等	2,666
信託受益権	1,734	未成工事受入金	4,190
未成工事支出金	12,524	工事損失引当金	33
繰延税金資産	2,426	役員賞与引当金	48
その他	2,215	その他	683
貸倒引当金	△ 1,317	固 定 負 債	25,663
		退職給付引当金	22,671
固 定 資 産	60,636	役員退職慰労引当金	126
有形固定資産	37,094	再評価に係る繰延税金負債	2,748
建物・構築物	17,770	その他	116
機械・運搬具	336	負 債 合 計	73,607
工具器具・備品	636	純 資 産 の 部	
土地	18,202	株 主 資 本	81,686
建設仮勘定	148	資本金	7,803
無形固定資産	1,301	資本剰余金	7,815
ソフトウェア	1,215	資本準備金	7,812
その他	86	その他資本剰余金	3
投資その他の資産	22,240	利益剰余金	66,639
投資有価証券	5,973	利益準備金	1,088
関係会社株式	625	その他利益剰余金	65,550
長期貸付金	435	固定資産圧縮積立金	237
破産債権、更生債権等	726	別途積立金	61,800
長期前払費用	12	繰越利益剰余金	3,512
長期預け金	4,800	自己株式	△ 572
繰延税金資産	9,585	評価・換算差額等	△ 2,338
その他	1,009	その他有価証券評価差額金	161
貸倒引当金	△ 928	土地再評価差額金	△ 2,500
		純 資 産 合 計	79,347
資 産 合 計	152,954	負債純資産合計	152,954

損益計算書

(自 平成19年4月1日)
(至 平成20年3月31日)

(単位：百万円)

完成工事高		196,575
完成工事原価		175,655
完成工事総利益		20,919
販売費及び一般管理費		16,216
営業利益		4,702
営業外収益		
受取利息配当金	212	
有価証券利息	222	
不用品処分益	117	
賃貸料	288	
その他の	166	1,007
営業外費用		
支払利息	5	
為替差損	61	
その他の	13	80
経常利益		5,629
特別利益		
前期損益修正益	6	
固定資産売却益	17	
ゴルフ会員権貸倒引当金戻入額	9	33
特別損失		
前期損益修正損	16	
固定資産除却損	59	
固定資産撤去費	51	
投資有価証券評価損	251	
減損損失	248	
その他の	31	658
税引前当期純利益		5,003
法人税、住民税及び事業税		2,889
法人税等調整額		△ 354
当期純利益		2,468

株主資本等変動計算書

(自 平成19年4月1日)
(至 平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本										
	資本金	資本剰余金			利益準備金	利益剰余金			利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		固定資産圧縮積立金	別途積立金	繰越利益剰余金			
前期末残高	7,803	7,812	1	7,813	1,088	241	60,000	3,384	64,714	▲538	79,793
当期変動額											
固定資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-	-	△3	-	3	-	-	-
別途積立金の積立	-	-	-	-	-	-	1,800	△1,800	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	△798	△798	-	△798
当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	2,468	2,468	-	2,468
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	-	-	-	-	255	255	-	255
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△42	△42
自己株式の処分	-	-	1	1	-	-	-	-	-	9	10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	1	1	-	▲3	1,800	128	1,924	▲33	1,892
当期末残高	7,803	7,812	3	7,815	1,088	237	61,800	3,512	66,639	▲572	81,686

	評価・換算差額等			純資産合計
	其他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	評価・換算差額等合計	
前期末残高	319	▲2,244	▲1,925	77,867
当期変動額				
固定資産圧縮積立金の取崩	-	-	-	-
別途積立金の積立	-	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	△798
当期純利益	-	-	-	2,468
土地再評価差額金取崩額	-	-	-	255
自己株式の取得	-	-	-	△42
自己株式の処分	-	-	-	10
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△158	△255	△413	△413
当期変動額合計	▲158	▲255	▲413	1,479
当期末残高	161	▲2,500	▲2,338	79,347

当社の概要

平成20年3月31日現在

設立年月日 昭和19年10月10日

資本金 78億390万円

従業員数 3,783名

営業種目

〈設計・施工・保守点検〉

電気工事

屋内電気設備工事 発変電設備工事

架空送配電線工事 地中送配電線工事

管工事

空調設備工事 給排水・衛生設備工事

情報通信工事

情報通信設備工事 情報通信システム構築

防災工事

各種消火設備工事 警報設備工事

非常用電源設備工事

計装工事

各種プラント計装工事 空気調和制御工事

土木工事

土木一式工事（測水・測量・地質調査も含む）

建築工事

建築一式工事

〈材料販売〉

各種電気工事材料・その他電気機器類



十和田・北上幹線（送電工事：青森・岩手・宮城）

主要事業所

- 本 社 〒983- 仙台市宮城野区榴岡四丁目1番1号
8622 ☎ (022) 296-2111
- 東京本部 〒110- 東京都台東区東上野二丁目18番10号
0015 ☎ (03) 5807-6200
- 青森支社 〒030- 青森市大字新町野字岡部63番1号
0135 ☎ (017) 738-9100
- 岩手支社 〒020- 盛岡市みたけ四丁目10番53号
0122 ☎ (019) 641-9311
- 秋田支社 〒010- 秋田市川尻町字大川反233番9
0941 ☎ (018) 862-3821
- 宮城支社 〒980- 仙台市青葉区大町二丁目2番25号
0804 ☎ (022) 222-9121
- 山形支社 〒990- 山形市大野目三丁目5番7号
0073 ☎ (023) 632-3131
- 福島支社 〒960- 福島市伏拝字沖35番1
8580 ☎ (024) 546-8141
- 新潟支社 〒950- 新潟市中央区東万代町9番16号
0082 ☎ (025) 245-0331
- 北海道支社 〒060- 札幌市中央区北4条西16丁目1番地
0004 ☎ (011) 633-3311
- 横浜支社 〒220- 横浜市西区北幸二丁目10番27号
0004 ☎ (045) 290-9120
- 大阪支社 〒541- 大阪市中央区平野町二丁目2番8号
0046 ☎ (06) 6201-1525



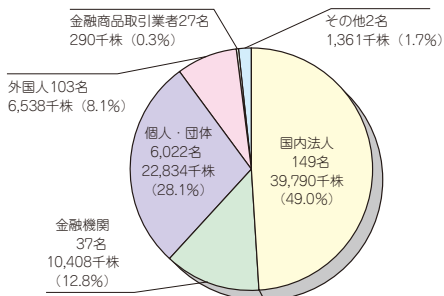
大規模災害発生時の非常災害対策本部機能を備えた仙台北営業所新社屋

株式の状況

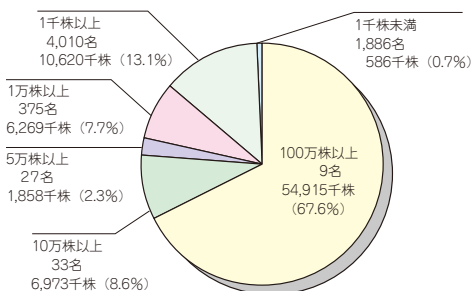
(平成20年 3月31日現在)

発行可能株式総数	1億6,000万株
発行済株式の総数	8,122万4,462株
株主総数	6,340名

(1) 所有者別

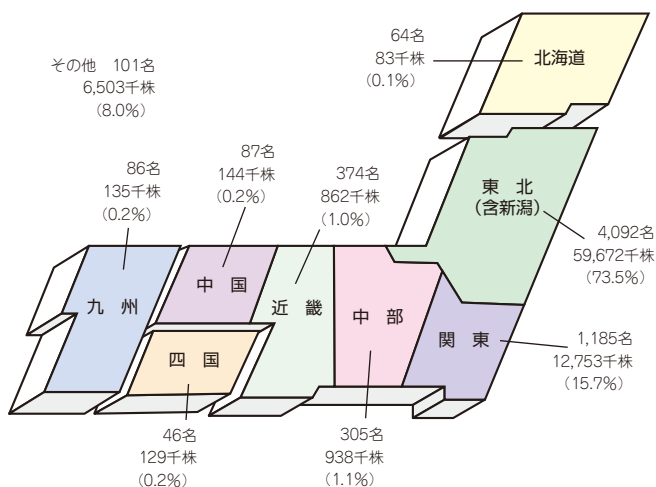


(2) 所有株数別



仙台市野村学校給食センター (電気・空調・衛生設備工事：宮城)

(3) 所有地域別



(4) 大株主 (上位10名)

株主名	持株数	出資比率
東北電力株式会社	37,915 <small>千株</small>	46.67 <small>%</small>
ユアテック従業員持株会	6,335	7.80
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	2,579	3.17
日本生命保険相互会社	1,841	2.26
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,593	1.96
株式会社ユアテック (自己株口)	1,361	1.67
ビービーエイチフォーフィデリティロープライスストックファンド	1,150	1.41
シービーエヌワイディエフエイインターナショナルキャップパリュールポートフォリオ	1,097	1.35
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505019	1,043	1.28
株式会社七十七銀行	942	1.16

役員

平成20年3月31日現在

取締役会長	鷺尾幸司
取締役社長	熊谷満
専務取締役	坂田一壽
専務取締役	根津洋助
常務取締役	鎌瀧敬司
常務取締役	小関俊夫
常務取締役	佐藤一雄
常務取締役	釜田正榮
常務取締役	土田慎一
取締役	仁志武雄
常勤監査役	青柳達夫
常勤監査役	齋藤洋一
監査役	齋藤茂雄
監査役	米澤英伍
監査役	児玉治正



新潟市民病院（電気設備工事：新潟）

トピックス

六ヶ所村二又風力発電所建設工事について

平成19年4月に本格着工した本事業は、電力出力を安定化させるため、わが国初の試みとして、NAS電池(2,000kW×17基)を併設した大規模風力発電施設(1,500kW×34基、定格出力51,000kW)であり、当社は、風車の調達から据付・試運転までの全てを取りまとめる総合元請として施工にあたってまいりました。

現在、作業工程も終盤を迎え、試験調整の段階に入っております。

当社にとっては、超大型プロジェクトでありましたが、電力本部・営業本部・情報通信本部の各施工部門が一体となった施工体制を編成し、技術力の結集を図り、全力で施工完成に努めてまいりました。

当社はこうした経験により、技術的ノウハウを生かし、さらなる企業価値の向上を目指し、株主の皆さまのご期待に応えてまいりたいと考えております。

今後ともご支援、ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。



六ヶ所村二又風力発電所

トピックス

『建設業に働く若者からのメッセージ』にて 当社社員が国土交通大臣賞受賞

このたび、雇用・能力開発機構主催の平成19年度「建設業に働く若者からのメッセージ」において当社・新潟営業所配電課 門藤 剛夫さんの作品「ひとつのおにぎり」が国土交通大臣賞を受賞しました。

「建設業に働く若者からのメッセージ」は、厚生労働省、国土交通省、(独)雇用・能力開発機構が毎年、建設業に働く若者を対象に、抱えている感想や意見を募集するもので、建設業に働く喜びや充実感など、建設労働の真の姿について、社会一般の理解を深めるとともに、建設業関係者に対し、雇用改善への意欲と関心を高めることを目的としています。

門藤さんの受賞作品「ひとつのおにぎり」は、新潟県中越地震の災害復旧工事の体験から、工事における使命感や工事を通じた被災者とのふれあいを記述したもので、実際に現場にいた者にしかわからない迫力があり、建設業の存在価値を巧みに描写しているとして高く評価され、全国から応募のあった1,672編もの作品の中から選ばれました。

なお、同作品については、当社Webサイト内 (<http://www.yurtec.co.jp/topics/index.html>) で紹介しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。



株主メモ

1. 決算期日 3月31日
2. 定時株主総会 6月
3. 基準日
 - ・定時株主総会権利行使 3月31日
 - ・期末配当金 3月31日
 - ・中間配当金 9月30日
4. 公告方法 当社ホームページに掲載いたします。
ただし、やむを得ない場合は、日本経済新聞ならびに河北新報に掲載いたします。
5. 株主名簿管理人 **三菱UFJ信託銀行株式会社**
〒137-8081 東京都江東区東砂
七丁目10番11号
 - 〔郵便物送付先〕 同社 証券代行部
 - 〔お問合せ先〕 ☎ 0120-232-711
 - 〔ホームページアドレス〕 <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>
《主な記載内容》
 - ・株式お手続きのご案内
 - ・各種お手続き用紙のご請求
6. 上場証券取引所 株式会社東京証券取引所
7. 当社ホームページアドレス <http://www.yurtec.co.jp/>
《主な記載内容》
 - ・会社案内
 - ・営業案内
 - ・IR情報
(有価証券報告書、決算短信、株式情報等)
 - ・電子公告

表紙のデザインに使われているブルー、グリーン、レッドの3色のラインは、それぞれユアテックの「技術」「創造」「チャレンジ」を表現しております。

裏表紙中央は、当社のマスコット「ユアちゃん」です。「ユアちゃん」は、アザラシをモチーフにしており、平成3年3月、当社のマスコットとしてデビューしました。



株式会社 ユアテック